30日死者統計

30日死者の状況

1 県下と全国の発生状況

〇 県下

	区分	区分 7 月 中			7 月 末		
死者			増 減	比 率		増 減	比 率
	2 4 時 間 死 者	7	±0	1.00	49	-12	1. 00
	3 0 日 死 者	4	+3	0. 57	18	-1	0. 37
	3 0日以内死者	11	+3	1. 57	67	-13	1. 37

〇 全国

	区分 6 月 中			6 月 末			
死者			増 減	比 率		増 減	比 率
	2 4 時 間 死 者	179	-19	1.00	1, 161	-21	1.00
	3 0 日 死 者	39	+4	0. 22	249	+3	0. 21
	3 0日以内死者	218	-15	1. 22	1, 410	-18	1. 21

注:1 「30日死者」とは、事故発生から24時間経過後30日以内に死亡した人をいう。

2 「30日以内死者」とは、「24時間死者」と「30日死者」の合計で、警察統計の交通事故全死者をいう。

3 比率とは、「24時間死者」に対する比率で、「24時間死者」の〇〇倍と表す。

2 概要

7月末の県下の「30日死者」は18人(-1人)、「24時間死者」は49人(-12人)で、これらをあわせた「30日以内死者」は67人(-13人)であり、「24時間死者」の1.37倍となっている。

3 特徴(30日死者の構成率)

- 〇 地区別 神戸9人(50.0%)、阪神5人(27.8%)、西播2人(11.1%)、但馬1人(5.6%)、淡路1人(5.6%)で発生している。
- 〇 状態別自転車乗用中9人(50.0%)、歩行中3人(16.7%)、自動車乗車中2人(11.1%)、一般原付乗車中2人(11.1%)、自動二輪乗車中1人(5.6%)となっている。
- 年齢層別 65歳以上が10人(55.6%)、25~64歳が7人(38.9%)、16~24歳が1人(5.6%)となっている。
- 経過日数別 10日以内の死亡が10人(55.6%)となっている。
- 損傷部位別 頭部の損傷が14人で、77.8%となっている。